


# クライアントの価値創造に 役立つ知的サービス

ウィナーズ・アンド・カンパニー株式会社 (Ver.2016)

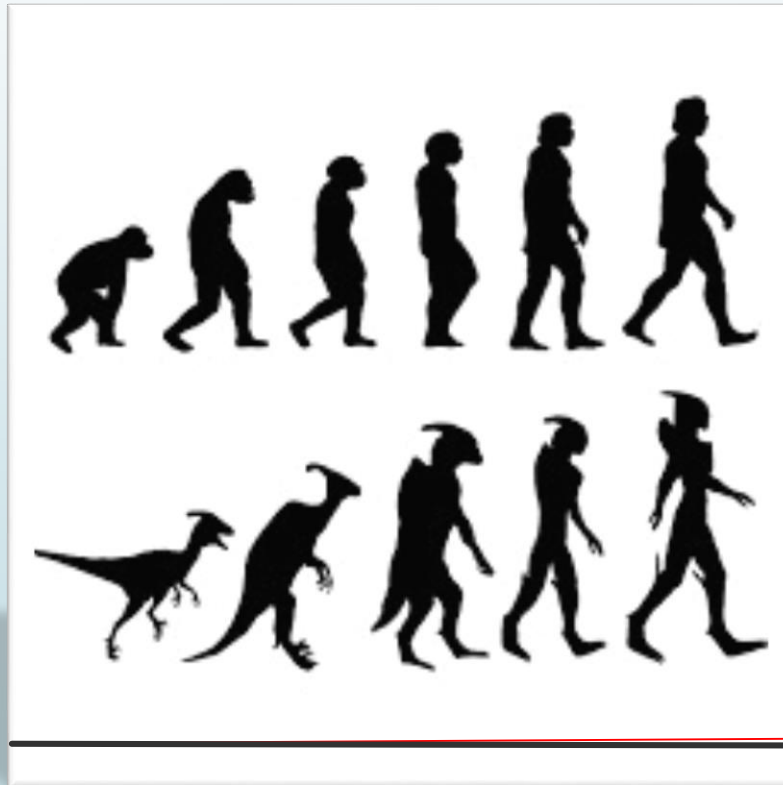


私たち、ウィナーズ・アンド・カンパニーは、シンクタンク事業とコンサルティング事業を通じ、実業界、公共部門、社会セクターが取り組む諸活動（①問題の発見、②課題の解決、③需要の創造）に付加価値をもたらす“知的サービス”を提供しています。

また、社会貢献活動として、コンサルティング事業の多くに、CRM（コース・リレーテッド・マーケティング）を導入しています。

利益の一部は、再生可能エネルギー、飢餓・貧困の撲滅、各種教育、地域活性化支援などを行う市民社会組織（NGO・NPO）に寄付しています。

意思決定プロセスの見直しは必要ですか？  
ビジネスパーソンの価値観が年2%成熟、  
社会・経済の景観指標が年3%変化 ...



1%

小さな変化は、  
課題を認識しにくい

## 成熟する組織・企業 ➔ 高度化ニーズ（要求）

- 知価社会・知識社会といわれる近年、組織・企業が問題を発見したり、課題を解決しようとする際には、「取り組みの期待値が最大、費用やリスクは最小、実現可能性の高い選択肢を取りつつ、トレードオフも最適に処理...合理的な意思決定をしたい」という高度化したニーズ（要求）存在します。
- 成熟する組織・企業の高度化したニーズには、複雑多岐な要素が潜在している場合があります。その本質を的確に把握し、迅速に対処できるように、技術面、戦略面、組織面、プロセス面を同時にリ・デザイン(再構築)することが必要になります。

## 変化する全体社会 ➡ 多様化ニーズ（需要）

- ダイナミックに変化する世界・経済・組織・世代・技術における多様化したニーズ（需要）に、どのような意思決定や施策を講ずるべきか。激変する産業では、成長戦略（内部・外部）、収益モデル、コスト構造等を大幅に見直す事案が数多く存在します。
- 変化する全体社会の多様化したニーズには、変化の潮流から源流を再検証し、求められる誠実性・透明性・説明責任を精査しつつ、競争優位の長期実現につながるよう、産業、組織、個人をイノベーション（革新）することが必要になります。



さまざまな キー・ドライバー の利活用 –  
インテリジェンス思考が、「需要創造」の  
応用・開発研究に役立ちます。

## キー・ドライバー (主要な変数)

環境汚染・自然破壊	他律的組織の増大	世代間文化ギャップ
応用技術の陳腐化	ボランティアの復活	地方経済の疲弊化
産業競争力の減退	高齢化・少子化	セクター構造の変化
安全・安心の不存在	多重犯罪の増加	社会の幼稚化現象
ホワイトカラー現象	道徳・倫理観の欠如	ステレオタイプ現象
不安定就労の増加	公共的秩序の変化	不確実性の増大
アイデンティティ危機	付加価値力の変化	社会哲学の理解不足

価値創造ビジネスの開発から  
「ニュー・フロンティア」を開拓する企業



Winner's & Company